

# 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度 (2019年4月～ 2020年3月)	前年度 (平成30年4月～ 平成31年3月)	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	63,669,678	59,085,755	4,583,923
未収金	317,000	0	317,000
前払金	149,500	308,500	▲ 159,000
前払費用	136,400	133,920	2,480
流動資産合計	64,272,578	59,528,175	4,744,403
<b>2 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
有価証券	6,359,196,971	6,365,077,900	▲ 5,880,929
預貯金	14,667,804	14,667,658	146
土地	652,150,000	652,150,000	0
建物	231,861,421	239,931,220	▲ 8,069,799
基本財産合計	7,257,876,196	7,271,826,778	▲ 13,950,582
(2) 特定資産			
小山台会館修繕積立金(資産取得資金)	52,660,873	52,660,873	0
小山台会館修繕積立金(特定費用準備金)	39,636,000	40,824,000	▲ 1,188,000
一般活動積立資産	3,007,577	2,153,566	854,011
人材育成支援積立資産	1,598,500	1,525,500	73,000
特定資産合計	96,902,950	97,163,939	▲ 260,989
(3) その他固定資産			
什器備品	5,317,414	7,290,202	▲ 1,972,788
ソフトウェア	4,355,771	1,858,217	2,497,554
長期前払費用	409,200	535,680	▲ 126,480
その他固定資産合計	10,082,385	9,684,099	398,286
固定資産合計	7,364,861,531	7,378,674,816	▲ 13,813,285
<b>資産合計</b>	<b>7,429,134,109</b>	<b>7,438,202,991</b>	<b>▲ 9,068,882</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払費用	0	194,784	▲ 194,784
預り金	173,665	345,617	▲ 171,952
未払法人税等	540,400	551,100	▲ 10,700
流動負債合計	714,065	1,091,501	▲ 377,436
<b>2 固定負債</b>			
固定負債合計	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>714,065</b>	<b>1,091,501</b>	<b>▲ 377,436</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>	1,598,500	1,525,500	73,000
(うち特定資産への充当額)	(1,598,500)	(1,525,500)	73,000
<b>2 一般正味財産</b>	7,426,821,544	7,435,585,990	▲ 8,764,446
(うち基本財産への充当額)	(7,257,876,196)	(7,271,826,778)	▲ 13,950,582
(うち特定資産への充当額)	(95,304,450)	(95,638,439)	▲ 333,989
<b>正味財産合計</b>	<b>7,428,420,044</b>	<b>7,437,111,490</b>	<b>▲ 8,691,446</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>7,429,134,109</b>	<b>7,438,202,991</b>	<b>▲ 9,068,882</b>

## 附属明細書

### 1.基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載している。

### 2.引当金の明細

該当なし。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券について償却原価法(定額法)を適用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法により減価償却を実施し、直接法で表示している。

(3) 引当金の計上基準

該当なし。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については、税込方式によっている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
有価証券	6,365,077,900	300,000,000	305,880,929	6,359,196,971
預貯金	14,667,658	146	0	14,667,804
土地	652,150,000	0	0	652,150,000
建物	239,931,220	1,659,960	9,729,759	231,861,421
小 計	7,271,826,778	301,660,106	315,610,688	7,257,876,196
特定資産				
小山台会館修繕積立金	93,484,873	134	1,188,134	92,296,873
一般活動積立資産	2,153,566	854,113	102	3,007,577
海外チャレンジ支援積立資産	1,525,500	73,000		1,598,500
小 計	97,163,939	927,247	1,188,236	96,902,950
合 計	7,368,990,717	302,587,353	316,798,924	7,354,779,146

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する 額 )
基本財産				
有価証券	6,359,196,971	(0)	(6,359,196,971)	(0)
預貯金	14,667,804	(0)	(14,667,804)	(0)
土地	652,150,000	(0)	(652,150,000)	(0)
建物	231,861,421	(0)	(231,861,421)	(0)
小 計	7,257,876,196	(0)	(7,257,876,196)	(0)
特定資産				
小山台会館修繕積立金	92,296,873	(0)	(92,296,873)	(0)
一般活動積立資産	3,007,577	(0)	(3,007,577)	(0)
海外チャレンジ支援積立資産	1,598,500	(1,598,500)	(0)	(0)
小 計	96,902,950	(1,598,500)	(95,304,450)	(0)
合 計	7,354,779,146	(1,598,500)	(7,353,180,646)	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建物	425,974,391	194,112,970	231,861,421
什器備品	58,710,354	53,392,940	5,317,414
ソフトウェア	10,540,830	6,185,059	4,355,771
合 計	495,225,575	253,690,969	241,534,606

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、別紙のとおりである。

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

8. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券及びその他の有価証券により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、満期保有を基本方針とした債券及びその他の有価証券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券及びその他の有価証券について、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

債券及びその他の有価証券について、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

9. 重要な後発事象

該当なし。